



大樹のこころ

実に爽やか

6月14日(金)学習発表会が行われました。昨年度までの反省を生かし「子供の演技はフロアでは行わずにステージ上で」(保護者が観づらいため)「ブース形式の発表は行わない」(各ブースの発表で音が重なり聞こえづらいため)「子供たちに他学年の発表を観る機会を与える」の3つの改善点を取り入れて実施しました。

1年生は国語の音読です。6月までに学習した教科書を全て音読で発表するというもの。見事に読むことができました。たった2カ月余りですが、その成長ぶりに驚きました。音読の間には「大樹寺小校歌」「にし」「さんぽ」などを元気よく歌うことができました。

支援クラスでは、手話付きで「小さな世界」を歌い演奏しました。手話付きというところに支援クラスの温かさを感じます。さらに「やってみよう」のノリノリのダンスや級訓発表などを交えた「人間っていいな」の合唱。一生懸命練習した様子が伝わって来て、笑みが出てしまいました。

2年生は国語の「サラダで元気」を音楽劇にしました。この物語には多くの動物が登場するのですが、その動物に合わせて「こ犬のマーチ」「すずめのサンバ」などの童謡を歌います。低学年の国語では動作化が大切な活動ですが、今回の発表は動作化の究極な形だと思いました。

3年生は各学級での発表です。1組は理科の「アゲハチョウ」の観察。2組は社会科で「岡崎市の土地利用」の発表。3組は国語で「すいせんのラッパ」の音読。4組は音楽でリコーダーの演奏とバラエティ豊かなものでした。まさに「学習」の成果を発表した内容となりました。

4年生は社会科の「ゴミの学習」で学んだことを「ゴミの分別」「クリーンセンター」「ゴミを減らす」の3つのテーマを、クラス別で発表しました。劇ありクイズありの楽しい発表。クラスの個性が出ていました。最後は学年全員で「風のメロディ」をリコーダー演奏しました。

5年生は5月に行われた山の学習の様子を劇で再現しました。「カレー作り」「キャンプファイヤー」「ロッジでの生活」「落ち葉スキー」など。ユーモラスな演技に会場から笑い声が聞こえてきます。発表を観ていて、山の学習の思い出が蘇ってきました。最後は「Belive」を全員で合唱しました。

6年生はまさに色とりどり。音楽のリコーダー演奏、英語での挨拶、図工の作品や歴史カードの発表、体育での特技のお披露目や国語の漢文暗唱など。この多彩な発表に最高学年としてのプライドを感じました。ラストに全員で歌った「大切なもの」。聴く者すべての心を揺るがすような歌声でした。

発表会後の子供たちの表情が、実に爽やかでした。とても素敵な学習発表会となりました。

